

2009年12月1日

Kyo.Prot.N. 103 /2009
京都教区 共同宣教司牧ブロック
担当司祭および信徒の皆さんへ

京都司教 パウロ大塚喜直

2010年 司教年頭書簡

召 命 パート2

～わたしに何をお望みですか～

2010年ブロック司教訪問の趣意書

1. 2010年の教区テーマ

① 召命 パート2

京都教区は、今年の召命促進元年に引き続いて、来年も召命について考え祈り行動します。召命のたまものを完全に生きた人間は聖母マリアです。自分の召命について考えるために、マリアがお告げを受けたときの反応（ルカ1・26-38）を振り返り、私たちが、今神から何を望まれているかを、問い直し、それに応える積極的な信仰の恵みを祈りたいと思います。

② 司祭年を過ごしながら

聖ヨハネマリア・ヴィアンネ司祭没後150年を契機に、今年の6月から来年の6月まで、ベネディクト16世教皇が制定された「司祭年」を歩んでいます。引き続き、信徒皆様には司祭のためのお祈りをお願いいたします。

③ 『共同宣教司牧』推進十年の成果と現状の検証

2010年は、二十一世紀の、最初の十年を締めくくる年です。また、2001年に京都教区が全面的に『共同宣教司牧』を導入して10年目となります。ここで京都教区の『共同宣教司牧』推進十年の成果を吟味し、さらなる取り組みのために全教会の現状を検証したいと思います。

2010年1月10日の日曜日に、教区のテーマの「召命のためのミサ」をささげてください。
後日、そのための共同祈願をお送りします。

2. ブロックの司教訪問

今年から、「ブロック司教訪問」の形態を新しくしました。来年も、各小教区の「小教区評議会」の「役員」の方々に参加していただきたく思います。

(1) 役員同行の趣旨目的

- ① 小教区・ブロックの『共同宣教司牧』の推進の責任を担っておられる「小教区評議会」の役員・信徒の方々が、他の地区のブロックを訪問して、そのブロックの『共同宣教司牧』の実態を見聞きする体験によって、自分のブロック・小教区の『共同宣教司牧』の推進のために参考となるヒントを得ることです。
- ② 教会の「小教区評議会」の「役員」の信徒は、7回の司教訪問のうち、少なくとも一回、自己の教会の府県以外の「ブロック」(訪問教会)を選んで、司教訪問に参加してください。(注：京都府だけ、北と南の2つの地区ですから、京都北部からは、京都南部の「ブロック」訪問でもかまいません)
また、役員全員が同じブロック訪問の教会に行かず、できるだけ複数のブロックに行ってください。
- ③ このような体験は一回の訪問ではなかなか成果が出るものでもありませんが、同じ教会から複数の信徒が、異なるブロックをいろいろ訪ね、少しずつ体験を重ねることによって自然と実りが出てきます。(これは、共同宣教司牧推進チームの同行者の体験から学びました。)

(2) 参加と移動

- ① ブロック訪問の参加を、すべての教会の役員に一律に無理にお願いするものではありません。地区の事情によって役員の数・年齢・交通手段などを考慮して、可能な範囲でご協力ください。
- ③ 日帰りの範囲で結構です。けっして、遠方の理由で宿泊するということはありません。

(3) 役員交流会の方法

- ① 訪問を受ける「ブロック」には、役員交流会のために、「ブロック」の実情紹介ための資料を準備してもらいます。このための用紙を教区で作成していますので、後日、Eメールお送りします。
これは、訪問当日、役員交流会の参加者に配布して、その内容を読み上げる時間を省略し、要点だけを説明するためです。
- ② 役員交流会では、代表者がブロックの『共同宣教司牧』の特徴を発表してもらいます。それを受けて、質疑応答をします。こうして『共同宣教司牧』推進のためのアイデアや問題点を共有したいと思います。

(4) 司教訪問のプログラム

13:00	ミサ
14:15	司教講話(30分)
14:50	小グループの分かち合い (50分)
15:50	まとめの全体会(30分)
16:20	閉会(信徒解散)
16:30	役員交換会
17:00	終了

①_r ブロック内のミサについて

ブロックの司教訪問ですので、理想は司教ミサにブロックの全部の信徒が参加することですが、現実不可能でしょうから、ブロックの事情に合わせて、各教会の主日のミサをすることを、担当司祭の判断にゆだねます。

ただし、少なくとも訪問教会での午前中のミサはしないで、13時の司教ミサ一回にしてください。

②_r 司教ミサの典礼について

ブロック訪問日の「主日の典礼」です。ミサの準備の中で、テーマである「召命」に関連して工夫する。例：共同祈願、歌など。

③_r 小グループの分かち合いについて

グループは、1グループに多くて7～8人の人数で編成してください。
司会者を決めておいてください。

④_r ブロック内の役員に参加

ブロック内のすべての教会の役員は、司教訪問に参加してください。

3. 2010年 ブロック司教訪問日程 (B年) ミサ 13:00

	日	地 区	ブロック	訪問教会
1	3月14日	奈 良	北部ブロック	大和郡山教会
2	4月18日	京都北部	宮津ブロック	宮津教会
3	5月9日	京都南部	南ブロックB	精華教会
4	5月30日	三 重	中勢ブロック	名張教会
5	7月4日	京都南部	西ブロック	九条教会
6	9月19日	京都南部	東ブロック	高野教会
7	10月17日	滋 賀	湖西ブロック	唐崎教会

4. 役員へのお願い

① 役員の訪問予定を組んで、2月末日までに、教区本部に知らせてください。

(FAXか、Eメール：honbu@kyoto.catholic.jp)。

② 役員のブロック訪問同行の交通費は、役員の教会でお願いします。

③ ブロック訪問の記録を作成し、ブロック内の教会に配布してください。

また、そのコピーを司教に送付してください。

以上。

2010年 司教ブロック訪問
役員交流会

「ブロック」名:

「ブロック」司教訪問日:2010年 月 日

1 「ブロック」担当司祭:
2 小教区名(信徒数):
3 「ブロック」のおおまかな地域性 (社会的環境・地域の特色・生活実態)
4 「ブロック」の長期計画
5 2010年の「ブロック」宣教司牧計画(短期計画)
6 「ブロック」の外国籍信徒と、「ブロック」内の外国語ミサ
7 「ブロック」内の「主日の集会祭儀」について(頻度、準備の仕方など)
8 「ブロック」会議
9 「ブロック」の共通の部会活動
10 「ブロック」の広報
11 「ブロック」の活動・行事・教会同士の交流など
12 「ブロック」と地域とのつながり(信徒が行っている宣教活動や教会外の奉仕)
13 「ブロック」内の聖書講座などの信徒の学習に対するニーズと実際
14 「ブロック」内の教会の信仰やみことばの分かち合いについて(頻度、機会、テーマ、信徒の理解、参加度)
15 「ブロック」の教会の特徴
16 「ブロック」の『共同宣教司牧』の課題
17 「ブロック」会計の状況
18 その他

役員交流会の方法

- ① 訪問を受ける「ブロック」には、役員交流会のために、「ブロック」の実情紹介ための資料をこのテーマに従ってA4、2枚にまとめていただいて、準備してください。これは、訪問当日、役員交流会の参加者に配布して、その内容を読み上げる時間を省略し、要点だけを説明するためです。
- ② 役員交流会では、代表者がブロックの『共同宣教司牧』の特徴を発表してもらいます。それを受けて、質疑応答をします。こうして『共同宣教司牧』推進のためのアイデアや問題点を共有したいと思います。